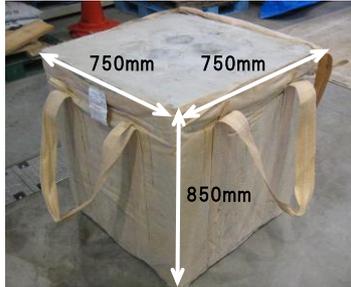


**がれき残渣(ふるい下)有効活用技術**

1. 技術の名称		がれき残渣の有効活用したアップサイクルブロック	
2. 有効利用技術の区分			
①処理方法	<input type="checkbox"/> 無処理 <input type="checkbox"/> 分別 <input type="checkbox"/> 破碎 寸法: <input type="checkbox"/> 300mm以上 <input type="checkbox"/> 300mm以下 <input type="checkbox"/> 100mm以下 <input type="checkbox"/> 40mm以下 <input type="checkbox"/> 20mm以下 <input type="checkbox"/> その他 破碎方法( ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 がれき残渣(ふるい下)をセメントペーストと混練してブロック化		
②用途	<input type="checkbox"/> コンクリート用骨材 <input checked="" type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> 路盤材 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
②その他			
3. 技術の内容			
①基本的考え方 がれき残渣を資材化し、復興事業に活用する技術。盛土の中詰め材として利用する。 がれき残渣の最終処分量を削減できる。			
②対象とするコンクリートがれき ・粒径150mm以下のがれき残渣を対象とする。 ・排出事業者が有害物質を含まないことを確認したがれき残渣を対象とする。			
③技術の概要(処理方法、使用材料、機械設備等) ・がれき残渣をセメントペーストを混練して大型土のう袋内に打設し、ブロック化する技術。 ・がれき残渣を焼却などの処理をせずに資材化できる。 ・重金属の溶出抑制機能を有する。			
		 <p>アップサイクルブロック</p>	
		 <p>コアサンプル</p>	
④利用先・用途(実績等) * 適用できない場合なども含めて記述 防潮林盛土材、避難高台盛土材、地盤の嵩上げ材 など			
⑤特許・技術審査証明・NETIS登録状況等 特許出願中			
4. 意見等			
5. 連絡先			
会社名	株式会社 大林組	担当者	西村 健
所在地	仙台市青葉区上杉1-6-11	所属・役職	東北支店 震災復興室 部長
		TEL	022-267-8551
		E-Mail	nishimura.takeshi@obayashi.co.jp